

## 第 2 号議案

### 2024 年度 事業計画書(案) 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

#### 1 事業計画の方針

2024 年度は、3 か年計画の最終年であり、「より多くの子ども達を充実した支援につなげるための体制強化」をテーマに掲げています。

昨年度から継続して、多くの小学生の待機児童が発生しており、この解消と、組織の安定的な成長を両立するため、助成金の獲得や寄付募集の強化を目指していましたが、常勤スタッフの育児負担増加による影響で、スタッフ間のコミュニケーションや価値共有が不十分になり、団体の方向性に関して迷いが生じる事態が発生しました。

結果として、助成金の獲得や寄付募集などの成果も思うように出ず、スタッフの退職により小学部の教室を閉鎖せざるを得ない状況となりました。

この反省から、実行計画の遂行が十分に進まなかった原因を振り返り、子ども達の日常を守りつつ、限られた経営資源をより重要な取り組みに集中する必要性を再認識しました。したがって、2024 年度の重点項目を「目指す姿、価値の共通認識の醸成」に絞ります。

具体的には、2023 年度に顕在化した方向性の共有やスタッフ間の価値共有の機会を充分に取り、組織成長につなげていきます。

2024 年度には、昨年度の物価や光熱費の上昇、寄付金の減少に加えて、消費税の課税がスタートする見込みです。この厳しい状況下ですが、単年度の収支を黒字化を目指し、持続可能な運営の基盤を強化していく計画です。

具体的な対策としては、小学部の教室を閉鎖し、中学部および高等部と統合した 1 つの教室を維持し、事業規模の適正化を進めます。またより多くの子ども達に支援を届ける体制を整えるために、料金体系の見直しを行い、経営資源の効果的な活用と組織の安定化を図ります。

また、中期的課題である、入居ビルの老朽化に伴う移転先の検討は引き続き進めてまいります。

#### 2 事業実施に関する事項

##### 【特定非営利活動に係る事業】

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
総合教育事業	フリースクール小学部	通年	盛岡市	13 人	12 名	16,697

	フリースクール中学部	通年	盛岡市	13人	18名	
	通信制高校サポートコース (高等部)	通年	盛岡市	13人	20名	
	高卒認定合格サポートコース (高等部)	通年	盛岡市	13人	4名	
相談事業	電話による相談	通年	盛岡市	2人	40名	0
	面談による相談	通年	盛岡市	2人	200名 (150件)	
教育支援事業	不登校セミナー	3日	盛岡市	13人	40名	367
	保護者対象茶話会	12日	盛岡市	13人	50名	